

一、はじめに

急速に変化する社会環境の中では、一人一人が二十一世紀に向かって、自らの自覚と意欲に基づいて、高度化し多様化する様々な生活課題に対応することが必要になっています。そして、人々が自己の充実や啓発及び生活の向上を目指して様々な学習活動を行い、生きがいのある生活ができるよう適切に援助することが教育行政に求められます。

## ～学ぶことを通して心豊かな生活を～

# 学校開放講座

## 社会教育課

### Information



コンピュータ教室（川俣高等学校にて）

#### 二、大学・高等学校開放講座の開設

以下に学校開放講座について、その趣旨、開放状況、受講生の反応等についてお伝えします。

本県教育委員会では、広く県民の方々に学習の場を提供するため、昭和六十年度から平成元年度までに、延べ数で大学四校、高等学校四十校で開放講座を実施し、そこでは二千五百余名が学習をしています。そのうち本年度の分としては、大学一校、高等学校七校で開放講座を開設し、それぞれのテーマに基づいて、およそ五百名の受講生が、有意義な「生涯学習」を続けています。

ています。

表1 生涯教育推進事業としての学校開放講座の位置付け	
〔平成元年度福島県教育委員会重点施策〕より抜粋)	
1 趣 旨	生涯教育データバンク・情報提供事業 県民の生涯学習を援助するため生涯教育データバンクの機能の充実に努める。 生涯学習県民講座 県民の生涯にわたる学習機会の拡充を図るため、地域的な講座を実施に努める。 ○大学開放講座 ○高等学校開放講座 ○専門施設開放講座 ○婦人教育講座 ○生涯学習シンポジウム ○放送利用セミナー ○グレート・アカデミー（長寿学園）
2 社会生活の急激な変化に対応しようとする県民の願いは、新しい質の高い知識・技術・教養を身につけたいという要望となっています。	生涯教育推進会議 の機能の充実 の充実 の設置について検討 （略）
3 生涯教育の普及・啓発の推進	生涯教育推進事業 生涯教育セントラル （略）
4 学習機会の整備をめざす	生涯教育推進組織 生涯教育の普及・啓発 生涯教育施設の整備 （略）
5 事業主体	生涯教育モデル市町村事業補助 市町村が生涯教育推進するため事業を先導的に実施するためのモデル市町村事業補助（市町村事業とされるモデル市町村事業への補助）

#### 三、平成元年度大学・高等学校開放講座開設状況

##### 1 実施大学及び高等学校（表2参照）

講座での学習内容について、学習

目的として大学・高等学校開放講座を開設しています。（表2参照）

希望の傾向を踏まえながら、その地域や学校の特性をも生かすよう工夫しました。その概要是、趣味と実益を兼ね